

地鎮祭並びに起工式祭文

木の香もなお新しいこれの神床に 目標としてお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に天理教 分教会長

慎んで申し上げます

親神様の廣大無辺な親心のお蔭でこれの天理教

分教会は立教 年 月 日 神殿及び附属建物

建築のお許しを戴き 早速その普請にかかりましたが かくの如く見事に落成し 去る 月 日 晴れやかに而も厳かに鎮座祭翌 日は奉告祭をつとめさせて頂くことが出来ました。ところが残りました古い教職舎

平方米の老朽化がはげしく而も間取りも悪く これを修理し改築するよりも寧ろ取壊ち新築する方がいいと 衆議一決し上級会長様方の心よい賛同を戴きましたので 茲に木造亜鉛メッキ鋼板葺式階建教職舎 その床面積 壺階 平方米 式階 平方米を引続き

建設の施工のもと心嬉しく新たに工事にかからせて頂きたいと存じます

既に取壊ち部分の解体も終わり改めて空地の整備も済ませて頂きましたので 只今から地鎮祭と共に起工式を執行わせて頂きます

お道の普請はたすけふしぎふしんであり 形のふしんに先行する心のふしんを促進するようお教え下されておりますが この思召をしっかりと心に体し一段とに在いがけおたすけに心を注ぎ地域社会に神名を流し陽気ぐらしの輪が大きく拡がって参りますよう一手一つにつとめさせて頂きますが どうか親神様には怪我過ちなく前回同様美わしく完成致しますようお導きの程を一同と共に 慎んでお願い申し上げます